



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

*"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"*

主 題 (2021/2022)

- 国 際 会 長：世界とともにワイズメン
- アジア太平洋地域会長：100年を超えて改革しよう
- 西日本区理事：未来への挑戦
- 中 部 部 長：楽しくやろう ワイズ活動 地域とYMCAと共に
- 名古屋クラブ会長：誘い 誘われ 楽しむワイズ

2021 ~ 2022 7月号 (No894)

## 7月例会プログラム

とき：2021年7月13日(火)7:00p.m. ~ 8:30p.m.  
ところ：名古屋YMCA・Zoom

- |           |            |
|-----------|------------|
| 司 会       | 平野 実郎君     |
| 開会宣言      | 会 長 平野 実郎君 |
| ワイズソング    |            |
| 聖書朗読・祈祷   | 深谷 聡君      |
| プログラム 総 会 |            |
| ①年間活動報告   | 書 記 川本 龍資君 |
| ②決算報告     | 会 計 川口 恵さん |
| ③会計監査報告   | 監 査 谷川 修君  |
| ④会長バッチ引継ぎ |            |
| ⑤新会長挨拶    | 会 長 平野 実郎君 |
| ⑥協議       |            |
| 1. 事業方針   | 2. 役員選出    |
| 3. 予算案    | その他        |
| ハッピーバースディ |            |
| 閉会宣言      | 会 長 平野 実郎君 |
- ※ 今月の例会は食事がありません。  
※ Zoomでの出席は可

## 第 2 例 会

と き：2021年7月22日(木)7:00p.m. ~ 8:00p.m.  
と ころ：ZOOM  
プログラム：下半期プログラム その他  
※ 第二例会の曜日が変更になっています。ご注意ください。

## 8月号 原稿担当者

巻頭言 新山兼司西日本区理事 6月第一例会レポート

- |       |              |     |       |
|-------|--------------|-----|-------|
| 会 長   | 平野実郎         | 書 記 | 川本 戸田 |
| 副 会 長 |              | 会 計 | 川口 塩田 |
| プリテン  | 久保田 鈴木(貞) 平野 |     |       |

## これから一年中部部長として ご支援よろしくお祈いします

渡 辺 真 悟

ワイズの新年度が始まります。今年度の中部部長を勤めさせていただくことになりました。どうかお支えいただきます様よろしくお祈いします。既に部長を支えるキャビネットとして書記に川本さん、会計に戸田さん、事務局長(部会実行委員長)に谷川さん、そして部ではありませんが西日本区役員として国際・交流主任の深谷さんが活動を始めています。これから1年間ワイズの活動が活発に進んで行く様にいろいろ準備を始めています。

ですが名古屋クラブのメンバーの皆さんにも 部長輩出クラブとしてのご協力が是非とも必要です。まずは最重要イベントとして9月11日(土)に開催される中部部会の実行に力を貸してください。今年の部会是一般的なホテルの宴会場などとは趣を変えて名古屋YMCAの御嶽日和田高原キャンプ場で行う予定です。このコロナ禍に屋外で三密を避けながらYMCAとの交流や支援を深めるために企画しましたが、自分たちの手作りでやらなければいけない部分が多くなり お手伝いが多く必要になります。グランパスクラブなど他クラブの支援も受ける予定ですが 是非名古屋クラブのみなさんの積極的参加とご支援をよろしくお祈いします。

それから中部として残念なお知らせですが 前期末を以って津クラブが解散し 1992年10月チャーター以来29年の活動に幕を閉じられました。中部には会員数が少ないとか高齢化が

6月クラブ出席		B F		6月 個人出席								2020-2021年度第4回中部評議会 (Zoom 6/12)	
在籍	人数	切手	Opt	第1	第2	第1	第2	第1	第2	第1	第2	河部・平野・渡辺	
第1例会	中止	現金	Opt	小 尾		鈴木(学)		渡 辺				2021-2022年度第1回中部評議会 (Zoom 6/12)	
メネット	0名	現金	Opt	川 口	M	相 馬	R					川本・谷川・平野・渡辺	
ゲスト・ビジター	0名	小計	Opt	川 本	R	遠 山	R						
第2例会	11名	切手	2351pt	河 部	R	戸 田	R						
メネット	0名	切手	2351pt	鬼 頭		谷 川	R						
ゲスト・ビジター	0名	現金	Opt	木 本		中 村	R						
メーキャップ	0名	現金	Opt	久保田		西 村	R						
出席率	76.4%	合計	2351pt	塩 田	R	平 野	R						
				鈴木(貞)		深 谷	M						

○出席 R リモート出席 M メーキャップ

進んでいるなどで 活動がだんだんしづらくなって来ている  
クラブもありますが 名古屋クラブも含めてどのクラブも  
特色のある良い地域奉仕活動や YMCA のサポートを行って  
います。会員数を増やすことはクラブの活性化と活動を永続さ

せるため是非とも進めてゆかなくてははいけません。その為  
にも私たち自身がクラブ活動を楽しみ魅力ある活動にしてゆ  
きましょう。これから一年間明るく楽しくよろしく願いま  
す。

■■■ 第 1 例会レポート ■■■

第一例会は中止となりました

西日本区大会に参加して

深 谷 聡

6月4日(金)より6日(日)第24回西日本区大会がウ  
ェスティン京都で開催されました。昨年はコロナ禍の影響で  
区大会は中止をせざるをえなくなり、今年も中止かと思っ  
ていた矢先、古田理事やホストクラブである京都トゥービーク  
ラブの英断から開催がなされました。参加者は出席者330

名、リモート参加者146名でした。  
プログラムが始まってしまえば普通の区大会とあいも変わら  
ず進行して行きましたが、懇親会は開催をせず、夕食の弁当  
を各自持ち帰る運びとなりました。一堂会さずともリモート  
で会議が開催できた事は良かったと思います。  
通信環境等色々ご意見ありましたが、目的は達成できたと思  
います。次回は岡山で開催予定です。安全安心の区大会に成  
るよう1年間しっかりと準備して参りたいと思います。

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
会長	平野 実郎	Yサ・ユース	渡辺 真悟	ブリテン	平野 実郎
副会長		〃	中村 隆	メール委員	川本 龍資
書記	戸田 真二	EMC	谷川 修	ICT(広報担当)	鈴木 貞祥
〃	川本 龍資	〃	相馬 静香	ICT(ZOOM担当)	渡辺 真悟
会計	塩田 保	地域・環境	河部 薫	連絡主事	遠山 恵理
〃	川口 恵	〃	鬼頭 栄子	中部部長	渡辺 真悟
直前会長	深谷 聡	国際・交流	鈴木 学	国際・交流RSD	深谷 聡
クラブサービス	全 員	〃	深谷 聡	国際・交流DSD	平野 実郎
監事	西村 清	メネット	相馬 静香	ワイス起こし運動委員	谷川 修
〃	木本精之助	ブリテン	久保田 啓		
監事	小尾 雅彦	〃	鈴木 貞祥		

津クラブが6月を以って29年の歴史に幕を下ろしました。津クラブとの思い出は、皆さん各々お持ちと存じます。  
津クラブ最後のブリテンが中部ホームページにアップされましたので、下記のURLにアクセスしてご覧ください。  
<https://www.ys-chubu.jp/main/20butyo/buriten2106.htm>

ハッピーパースデイ

●●●●● YMCA ニュース ●●●●●

メン

16日 小尾雅彦君

メネット

9日 川本清美さん

1学期が終わりに近づき、夏プログラムが始まります。

YMCA 7月の予定

日和田高原キャンプ場 オープニングワークキャンプ

7月10日(土)・11日(日)

日和田高原キャンプ場 学童キャンプ1期

7月26日(月)～7月31(土)

ブリテン委員より  
お願い

各号に例会以外の活動報告を掲載しておりますが、全て当委員では把握できておりません。  
ワイスやYMCA関係の行事に参加された方はその旨ブリテン委員にお知らせください。  
宜しくお願いします。

## ■ ■ ■ 第 2 例会レポート ■ ■ ■

と き：2021年6月15日(火)午後7時～8時15分

ところ：ZOOMによるリモート例会

### 1. 7月例会、8月以降の例会予定について

- 1-1. 7月第一例会は、キックオフ例会。例年通り「クラブ総会」を計画する。総会資料については、書記川本より原稿依頼など別途依頼する。印刷・製本は谷川、平野ペアで実施。
- 1-2. 次年度予算を編成中。申請の要望があれば、会計まで連絡をお願いする。
- 1-3. 8月以降については、レジュメ通りで予定。
- 1-4. 7月より第2例会開催日を現行の第3火曜日から、第1例会の翌週木曜日に変更する事を決定した。開催時間は19:00から、リモート(ZOOM)開催とする。

### 2. 西日本区ワイズ改革の提案・提言の件

- 2-1. 西日本区ワイズ将来構想委員会(ワイズ起こし)より、ワイズ改革に向けての提案・提言・情報資料提出依頼があり、平野会長作成のもの(レジュメ添付)を提出する。今後、名古屋クラブ5か年計画の協議の中で出てくる良い提案・提言について、継続して発信していきたい。

### 3. CS事業「恒例：潮干狩り」の件

- 3-1. 6月26日(土)決行予定。現在、中央有鄰学院の子ども8名、引率者3名は決定。南山寮は、人数を把握中。(主担当：谷川メン)
  - ・昼食は、例年の手作りカレーを取り止め、お弁当(会場付近のHot Motto)を調達する事とする。(主担当：谷川メン)
- 3-2. 現行CS事業の参加者や協力者の減少に伴い、事業見直しの意見があった。この件については継続して検討をする。

### 4. クラブバナーについて

- 4-1. 創立75周年事業の一環として、クラブバナーの更新を検討中。現行同様の仕様(シルク100%、同寸法、同デザイン)の見積り金額は\110,000
  - ・制作依頼先、耐久性に優れた素材など検討の余地がある。継続協議とする。

### 5. 次年度名古屋クラブ役員・委員体制

- 5-1. 添付表中、メネット委員について、平野会長 → 相馬メンに変更する。これで最終決定とする。

### 6. 新入予定会員の件

- 6-1. 入会予定の加藤明宏氏、野倉武明氏の意味確認を行う。加藤氏：渡辺、野倉氏：深谷

### 7. クラブプリテン等について

- 7-1. 巻頭言を他クラブメンバー(区役員、DBCクラブ、関連深いワイズメンなど)に依頼する事を試みる。クラブ内で中々例会に参加できないメンバーへのアプローチも継続する。
- 7-2. プリテンの発行方法について、現行通りの「紙」ベースを続けるか? デジタルプリテンに切替えるか? ニーズは様々なので、次月以降の第1例会にて皆さんの意見をとりまとめ方向を決定する。
- 7-3. 東日本区が2021-22年度より紙ベースのロースタを取り止め、デジタル化した事を受けプリテン同様に、ロースタの取扱いについても意見聴取したい。

### 8. 子ども食堂について

- 8-1. 子ども食堂開設を計画している河部メンより進捗報告があった。→ 有識者に問合せ、「不定期で開設する事可能、対象年齢制限等も自由、やれる範囲で少しずつ始める事を推奨する」などアドバイスを受けた。今後の予定は、ニーズ把握のため、近隣の4小学校に聞き取り調査を行い、規模や形態を固めていきたい。河部メンの協力者とワイズが関わることでEMCにもつなげていきたい。

### 9. YMCAより

- 9-1. 学童キャンプについて、5泊6日を2期実施予定。第1期：7/26-7/31、第2期：8/2-8/7  
キッチンスタッフ等ボランティア募集中、よろしくお願ひします。
  - ・名古屋市内小学校に案内配布したところ、大きな反響がありキャンセル待ちが必至。昨年までとの大きな違いは、全額負担の参加希望者が大幅伸長している事。定員を25名→30名にし、対応予定。子ども達にとって、夏休みの最高の体験ができる機会としたい。
  - 規模拡大に伴い資金も必要になってくる。学童キャンプ支援金のご協力もよろしくお願ひします。
- 9-2. 昨年コロナで中止となった「中学生バスケットボール大会」今年は実施する。特に今年は3年生卒業大会と位置づけ、3年生メインのチーム編成で行う。中学校時代の良い思い出作り、バスケを通じての成長を期待します。
- 9-3. 名古屋YMCA各拠点の使用について、6月20日以降緊急事態宣言から蔓延防止重点措置となるが、基本、会館使用時間20:00までの措置を継続の予定です。(川本龍資)



# Menettes of Nagoya Y's Men's Club

## 今月の聖句

わたしたちの神である主は、唯一の主である。心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。また、隣人を自分のように愛しなさい。

(マルコによる福音書 12章 29～31節)

西村 清

いよいよ7月からワイズの新年度の出発です。平野実郎会長は今年度も会長をつとめてくださるということで、ご苦勞をかけます。私たちはこの一年、コロナ禍で緊急事態宣言が出され、Zoom例会を余儀なくされてきました。交わりを通して一個の理想主義者としての豊かな人生を歩みたいという思いもなかなかなくなってきました。

ワイズ入会の際、一個の理想主義者となる誓約をしました。これは私たちの「強い義務感をもとう。義務はすべての権利に伴う」というモットーにかなうものです。先日の天声人語(6月13日)に紹介されていた記事ですが、森の木々は私たちが考える以上に「利他」的なものかもしれないという。400～500年前に切られたとみられるブナの切り株が朽ち果てずに生きている。どうやら近くにある樹木が根を通じて糖分を譲っているらしい。弱っている仲

間を助け、回復を期待するという森の姿がある。「人間社会と同じく、協力することで生きやすくする」からだというのです。つまり多くの木が死ねば森の木々がまばらになり、強風が吹き込みやすくなり、また夏の日差しが直接入れば土壌が乾燥してしまう。ドイツの森林管理官ペーター・ヴォールレーベンさんの著書に紹介されている、というものです。

天声人語は、このことと関連して、コロナ禍で利他について考えることが増えた。世界規模でみると、全ワクチンの75%がわずかに10ヶ国で接種されているというのです。この数字を見て世界保健機関のテオドロス事務局長は、「恥ずべき不平等が、世界的な大流行を長引かせている」と先月指摘し、地球のどこかで感染が爆発すれば変異株がうまれやすくなる。世界経済の回復も遅れる、と。そしてG7で、主要7ヶ国で10億回分のワクチンを途上国に提供する方向になったのは、遅ればせながら一歩であると解説される。今月の聖句はまさに、この世界の現実に対して、わたしたちがどうあるべきかを示している言葉ではないでしょうか。一人の理想の生き方として利他の精神を身につける、そのことがワイズメンの生き方として求められているともいえます。

YMCAの活動に参加してくれている大石理紗子さんがJICAのエッセイコンテストで最優秀賞を受賞されました。



### 輝く世界のために

(愛知県)

名古屋市立夕路中学校 3年 大石 理紗子



フィリピンの高校生の「輝く」眼差しが私を変えた。

私は名古屋YMCAで、フィリピンイロイロ市タンバリザ村の映像を見た。「フィリピンでは一年間大学に通うのに五万五千円程度かかる。しかし奨学金制度を利用して大学に通っている学生の総収入は、年間七千円程度だ」という話が印象に残った。名古屋YMCAとイロイロYMCAではタンバリザ村の高校生が大学に進学できるよう、奨学金制度を設けている。自分の力だけでは貧困から抜け出すことのできない彼らは、奨学金制度により自分の夢に向かって勉強できることをとても感謝しながら楽しんでいる。輝いた目をした彼らの写真と共にその事実が私の心を揺さぶった。私はどうだろう。当たり前のように学校に行き、当たり前のように高校や大学進学を考えている。そのことが当たり前ではなく、恵まれたことだと意識しているだろうか。なんだか恥ずかしくなってきた。同じ学生として何か自分にも出来ることはないだろうか。

私は幼少期から名古屋YMCAの募金活動に参加していたが、ただ何となく参加していたそれまでとは違う意識で、タンバリザ村の高校生の大学支援やその他の募金活動に参加するようになった。すると、自分のひとつひとつの呼びかけに、より気持ちがこもるようになり、気づいたら震よりも大きな声で明るく呼びかけていた。募金活動を通し、様々な現実、そしてその力になることに関心を持つこと、持ってもらうことが大切だと感じた。

この経験をきっかけに、生徒会長でもあった私は、中学校で毎年行われる募金活動を、従来の生徒会執行部のみで行うのではなく、全校生徒が誰でも参加できるボランティア型の募金活動とする発案をした。まずは、「何かの力になれること」に関心を持って貰うため、すると予想外の数の生徒達が参加してくれた。参加してくれた友人達には、「自分が募金を呼びかける立場にたつと、より関心を持つことが出来るし気持ちも違う。また何か機会があれば参加したい。」と声をかけられた。私は嬉しかった。そして自分から小さな発信をすることが大事だと気づききっかけになった。

国際協力と聞くと、とても大きなことをするように思える。だが、まだ中学生の私が日本にいて出来ることは本当に小さい。しかし見方を変えれば、身近にきっかけを作る機会はあると思う。私はこれからも出来る限りのボランティアと小さな発信を続けていく。その上で大切にしたいことがある。それは現地の人の視点で考え、相手を尊重することだ。これはJICA海外協力隊としてジンバブエで活動された、中学一年の時の担任の先生から教えて頂いたことだ。相手の気持ちになって自分が力になりたいという思いやりの心が繋がって行くことで、世界中に笑顔になる人が少しでも増えてほしい。あの日見たフィリピンの子の目の輝きを胸に、両親や周りの人達に感謝しながら世界と繋がっていきたい。

## 会計より会費納入のお願い

会費は月額7,000円、年額84,000円です。特別メンバー会員は年額24,000円(月額2,000円)です。できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に納入して下さるよう、お願いします。(3ヶ月分ずつ納入される方は7月、10月、1月、4月に納入して下さい)

ゆうちょ銀行

記号 12120

番号 82306781

なまえ

ナゴヤワイズメンズクラブ